



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 アイダエンジニアリング株式会社

上場取引所 東

コード番号 6118 URL <http://www.aida.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 会田 仁一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 管理部長 (氏名) 増田 健 TEL 042-772-5231

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	49,804	20.7	4,790	56.7	5,269	51.8	4,227	33.9
25年3月期第3四半期	41,271	6.6	3,056	67.3	3,470	79.9	3,156	67.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 6,607百万円 (59.6%) 25年3月期第3四半期 4,138百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	69.31	68.92
25年3月期第3四半期	52.03	51.94

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	91,540	58,601	63.9	954.81
25年3月期	82,118	52,978	64.4	868.12

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 58,480百万円 25年3月期 52,877百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	19.00	19.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,000	12.4	5,800	54.4	6,100	49.8	5,000	31.5	81.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	79,147,321 株	25年3月期	79,147,321 株
26年3月期3Q	17,899,191 株	25年3月期	18,236,991 株
26年3月期3Q	60,996,026 株	25年3月期3Q	60,662,448 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	9
(受注及び販売の状況) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済については、米国景気が堅調に推移したものの、欧州経済の回復が遅れるとともに、新興国においても景気減速懸念が強まる等、先行き不透明な状況が続いています。一方で、国内経済については安倍政権下での積極的な金融・財政政策を背景に、円高の修正や株式相場の上昇等もあり、景気回復に期待が寄せられる状況となりました。

鍛圧機械製造業界におきましては、国内向けの需要が微増したものの、東南アジア、中国向け等の輸出が減少し、当第3四半期連結累計期間の受注は対前年同期比8.0%減の106,852百万円（一般社団法人 日本鍛圧機械工業会 プレス系機械受注額）となりました。

このような状況の下、当社グループは中期経営基本計画（3ヵ年計画）の最終年度を迎え、継続して重点施策である「顧客の創造」及び「付加価値の拡大」に取り組んでまいりました。当第3四半期連結累計期間においては、欧州（イタリア）生産子会社の工場拡張等、引き続き海外での生産体制の強化に努めるとともに、販売面においてはグループ各社がグローバルに連携し、受注獲得に傾注してまいりました。

これらの取組みの結果、当第3四半期連結累計期間の受注高はアジア及び米州で自動車関連向けの大型プレス機の受注が増加し58,134百万円（前年同期比0.6%増）となり、受注残高は59,828百万円（同13.3%増）となりました。売上高につきましては、米州、アジア、欧州で自動車関連向けの売上が増加し、前年同期比20.7%増加の49,804百万円となり、利益面におきましては、営業利益は円安効果も含めた増収効果および原価率改善等により4,790百万円（同56.7%増）となり、経常利益は5,269百万円（同51.8%増）、四半期純利益は4,227百万円（同33.9%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

日 本： 国内搬入案件の中・大型プレス機販売の減少により売上高は26,932百万円（前年同期比7.2%減）となりましたが、販売機種構成の変化に伴う採算の改善及び原価率改善等によりセグメント利益は2,552百万円（同39.8%増）となりました。

アジア： 現地生産を行う自動車関連向け中・大型プレス機の工事進行基準売上の増加等により、売上高は15,074百万円（前年同期比15.0%増）となり、増収効果等によりセグメント利益は1,118百万円（同3.3%増）となりました。

米 州： 自動車関連向けのプレス機械販売が増加し、売上高は12,914百万円（前年同期比76.3%増）となり、円安効果も含めた増収効果及び原価率改善等によりセグメント利益は928百万円（同190.8%増）となりました。

欧 州： 現地生産を行う自動車関連向け中・大型プレス機の工事進行基準売上の増加等により、売上高は12,448百万円（前年同期比59.3%増）となりましたが、原価率の悪化等もありセグメント損失は45百万円（前年同期はセグメント損失65百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末と比べて9,422百万円増加し91,540百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加2,951百万円、有価証券及び投資有価証券の増加3,411百万円、たな卸資産の増加1,391百万円、有形固定資産の増加1,322百万円であります。

負債は前連結会計年度末と比べて3,799百万円増加し32,939百万円となりました。主な要因は、買掛金及び電子記録債務の増加1,426百万円、短期借入金の増加1,015百万円、前受金の増加988百万円であります。

純資産は前連結会計年度末と比べて5,623百万円増加し58,601百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加3,005百万円、その他有価証券評価差額金の増加824百万円、為替換算調整勘定の増加2,003百万円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月12日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,675	21,626
受取手形及び売掛金	16,091	16,474
電子記録債権	98	279
有価証券	3,700	5,700
製品	2,042	2,420
仕掛品	8,566	9,965
原材料及び貯蔵品	2,457	2,071
繰延税金資産	1,623	1,286
その他	3,270	3,893
貸倒引当金	△71	△80
流動資産合計	56,454	63,637
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,055	21,822
減価償却累計額	△13,935	△14,460
建物及び構築物（純額）	6,119	7,361
機械装置及び運搬具	8,607	10,404
減価償却累計額	△5,139	△5,948
機械装置及び運搬具（純額）	3,468	4,456
土地	4,851	4,900
リース資産	1,201	97
減価償却累計額	△378	△64
リース資産（純額）	823	32
建設仮勘定	550	333
その他	2,278	2,455
減価償却累計額	△1,924	△2,049
その他（純額）	353	405
有形固定資産合計	16,167	17,490
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	4,116	5,528
保険積立金	3,216	3,411
繰延税金資産	61	77
その他	1,336	478
貸倒引当金	△77	△77
投資その他の資産合計	8,654	9,419
固定資産合計	25,663	27,903
資産合計	82,118	91,540

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,991	7,712
電子記録債務	2,703	2,409
短期借入金	—	1,015
1年内返済予定の長期借入金	500	500
リース債務	796	16
未払金	1,365	1,217
未払法人税等	428	470
前受金	9,381	10,370
製品保証引当金	1,231	1,314
賞与引当金	810	562
役員賞与引当金	33	36
受注損失引当金	257	212
その他	1,790	2,738
流動負債合計	25,290	28,576
固定負債		
長期借入金	1,000	1,000
リース債務	29	18
長期未払金	362	405
繰延税金負債	1,947	2,466
退職給付引当金	117	108
その他	392	362
固定負債合計	3,850	4,362
負債合計	29,140	32,939
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,831	7,831
資本剰余金	12,979	13,032
利益剰余金	39,573	42,579
自己株式	△8,992	△8,827
株主資本合計	51,391	54,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,898	2,723
繰延ヘッジ損益	△412	△861
為替換算調整勘定	0	2,003
その他の包括利益累計額合計	1,485	3,865
新株予約権	100	121
純資産合計	52,978	58,601
負債純資産合計	82,118	91,540

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	41,271	49,804
売上原価	32,707	38,890
売上総利益	8,564	10,914
販売費及び一般管理費	5,507	6,124
営業利益	3,056	4,790
営業外収益		
受取利息	18	55
受取配当金	72	73
養老保険満期償還益	84	64
為替差益	267	307
その他	78	54
営業外収益合計	521	554
営業外費用		
支払利息	35	24
その他	72	51
営業外費用合計	107	76
経常利益	3,470	5,269
特別利益		
固定資産売却益	7	2
投資有価証券売却益	—	25
特別利益合計	7	27
特別損失		
固定資産売却損	9	0
固定資産除却損	1	3
ゴルフ会員権評価損	8	—
特別損失合計	20	3
税金等調整前四半期純利益	3,457	5,293
法人税、住民税及び事業税	406	640
法人税等調整額	△105	425
法人税等合計	301	1,065
少数株主損益調整前四半期純利益	3,156	4,227
四半期純利益	3,156	4,227



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,156	4,227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27	824
繰延ヘッジ損益	△149	△448
為替換算調整勘定	1,104	2,003
その他の包括利益合計	982	2,379
四半期包括利益	4,138	6,607
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,138	6,607

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	日本	アジア	米州	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	15,560	12,002	6,978	6,730	41,271	—	41,271
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,464	1,108	349	1,083	16,005	(16,005)	—
計	29,024	13,111	7,327	7,813	57,277	(16,005)	41,271
セグメント利益又は損失(△)	1,826	1,082	319	△ 65	3,163	(106)	3,056

(注) 1 売上高の調整額はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益又は損失の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

- 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	日本	アジア	米州	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,969	14,117	12,465	10,251	49,804	—	49,804
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13,963	956	449	2,196	17,565	(17,565)	—
計	26,932	15,074	12,914	12,448	67,369	(17,565)	49,804
セグメント利益又は損失(△)	2,552	1,118	928	△ 45	4,554	235	4,790

(注) 1 売上高の調整額はセグメント間取引高の消去額であり、セグメント利益又は損失の調整額はセグメント間取引消去に伴う調整額であります。

- 2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

受注及び販売の状況

(1) 受注実績及び受注残高

(単位：百万円)

区分		前四半期連結累計期間	当四半期連結累計期間	対前年同期比 増減率 (%)
受 注 実 績	日本	23,545	15,442	△34.4
	アジア	13,600	17,439	28.2
	米州	11,811	15,985	35.3
	欧州	8,828	9,266	5.0
	合計	57,785	58,134	0.6
受 注 残 高	日本	20,828	20,453	△1.8
	アジア	9,601	12,670	32.0
	米州	10,961	17,093	55.9
	欧州	11,401	9,612	△15.7
	合計	52,792	59,828	13.3

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

(単位：百万円)

区分	前四半期連結累計期間	当四半期連結累計期間	対前年同期比 増減率 (%)
日本	15,560	12,969	△16.7
アジア	12,002	14,117	17.6
米州	6,978	12,465	78.6
欧州	6,730	10,251	52.3
合計	41,271	49,804	20.7

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。